

四日市市立水沢小学校

学校たより

令和5年4月10日 第2号



令和5(2023)年度がスタートしました。1年生は朝、入学式の時に四日市安全協会からいただいた黄色いランドセルカバーをつけ、上級生の子たちに世話をやかれながら、毎日登校しています。教室では机に座って字を書いたり、担任の先生の話聞いて、学校のルールを学んだりと少しずつ学校生活を送る準備が始まっています。

まだまだ新年度が始まったばかりで、1年生にとってはわからないことだらけだと思います。学校で1年生が困った様子を見せていたら、上級生の子たちは、そっと声をかけ、やさしく穏やかな態度で、いろいろなことを教えてあげてほしいと思います。



1学期の始業式・入学式を行いました。

校長から、新年度のスタートにあたり、次のような話を子どもたちにしました。1年生にも、言葉を変えて同じ話をしました。紙面を借りて、始業式で子どもたちに話した内容を紹介します(概要です)。

今日から皆さんは、新しい学年がスタートします。進級・入学おめでとうございます。こうやって無事に新年度を迎えられるのも、現在の日本が平和であるからです。

毎日のようにテレビのニュースで映像が飛び込んできますが、世界では、ミサイルや大砲によって高層マンションやショッピングセンターが攻撃されたり、病院や学校が壊されたりと大変なことが起こっています。皆さんと同じぐらいの年齢の子どもたちもたくさん命を落としています。



皆さんは生まれて、ここにいるだけで奇跡であり、すばらしいことです。新年度を迎えるにあたり、授かった命を大切にすること、これまで自分が大切に育ててもらったことに対して「ありがとう」という感謝の気持ちを持つこと、そんなことを今一度考えてほしいと思います。

私から、皆さんに3つのお願いがあります。この3つは、人として身に付けてほしい大切なことです。

1つめは、「あいさつをしっかりとしよう」です。先生や学校のなかま、地域の方々と出会ったときには元気よく笑顔であいさつをしましょう。あいさつは人と人の心をつなぐキャッチボールです。「おはようございます」「こんにちは」と皆さんが笑顔であいさつを交わすと、そこにいる周りの人たちはみんな元気になります。

2つめは、「なかまのことを大切にしよう」です。春には桜が、秋には菊の花などが咲きます。四季折々の花があるように、みんなも顔や性格などが一人ひとり違います。お互いの違いを認め合ってそれぞれの良いところを理解し、助け合って仲良く過ごしましょう。今、戦争により、命を落とす人たちがたくさんいます。人に暴力をふるったり、人をいじめたりすることは、どんな理由があったとしても決して許されることはありません。「暴力やいじめはおかしい」と訴える人たちの声や支援が、苦しんでいる人たちを元気にしています。命を大切にして穏やかに過ごし、人と人とが助け合い、支え合うことがどんなに大切か、ということを、この1年、皆さんと活動を通して少しずつ考えていきたいと思っています。

3つめは「人の話をしっかりと聞こう」です。お話をしっかりと聞ける人は、何事にも一所懸命に取り組める人です。聞き上手は、話し上手という言葉があります。人の話をしっかりと聞いてくれると、話をしている人はとてもうれしくなります。

以上3つのことがしっかりとできるように、上級生が手本となって下級生をひっぱっていきましょう。よろしくお願いします。

(文責 北住 昌文)



